

どきどき・わくわく・きらきら たんぽぽ組 ちゅうりっぷ組

昨日拾った落ち葉、きれいだな……。何か作ろう！

今日は誕生日会。待ちに待った私の番。ちょっぴり緊張でも嬉しいな。質問何かな？

発表会の練習、僕はおおかみになるんだよ！楽しみ！！

わくわく がとまらない！だって年中さんだもん！！

そんな子ども達の様子をお知らせしま～す。

★ハロウィン&ハロウィンパーティー

10月31日ハロウィン&ハロウィンパーティーが行われました

まずは1学期にお世話したトマトで作った特製トマトソースピザ作り。



チーズのトッピング。
美味しくな～れの魔法を掛けて



どうやって作るのかな？
視線が釘付け

だんだんチーズが溶けてきた

先生、まだ？まだ？
お腹すいてきた～！





先生、先生、早くちょうだい！



**「ありがとうございます！」
もらった後のお礼も言えました。**



**美味しい～!!
熱々、とろとろおいしい。**



**皮がパリパリ。
サクサクして最高～!!**



**お家で食べるのと
同じくらい美味しい。**



**本当はあと10個くらい
食べれそう～**



**「あっちっ！」
でも、たまんない！**

コロナ禍において食育を行うにも以前より制限があることは確かです。でも、自分たちで育てた物をみんなで「おいしいね～」と顔を見合わせ笑いながら食べることが1番の経験で食育につながりますね。

前作っていた輪飾りはパーティーの飾りになりました。

ハロウィンの探検だ～

それぞれのクラスで作った仮装をして
幼稚園を探検しています。

「ね～理事長先生って
何グループかな？」
ドキドキしながら
「おじゃまします！」



強く握った手に
信頼関係が感じられますね。

グループごとに分かれグループの
マークを持った先生のところに行って
魔法の呪文を唱えます。

「ね～あっちの方が怪しくない？」
友だちと相談しながら探します。



「こっち、こっち。
私に付いてきて。」
たくましい、年中さん。

絶対、手を離さないように・・・。
小さな身体の大きな責任感。





あちらこちらに
お世話する年中児の
頑張る姿がありました。



仮装のアイテムも
力を与えてくれました。

僕たち・私たちで
探してみせるぞ！！





先月の年長児が行った
「おぼけやしき」「ゲームコーナー」でもてなされた年中児。
自分たちより幼い子どもに対して、どのように接するのか
感じる事ができました。
その経験を踏まえ、年少児に対してどのように接するか経験
できるように今回のハロウィンには年少児と一括のグループを
作り行うことを計画しました。
遊びの中で少しずつ来年に向けて「最高年齢児」の気持ちを
育てていきます。

